

搬送の確認

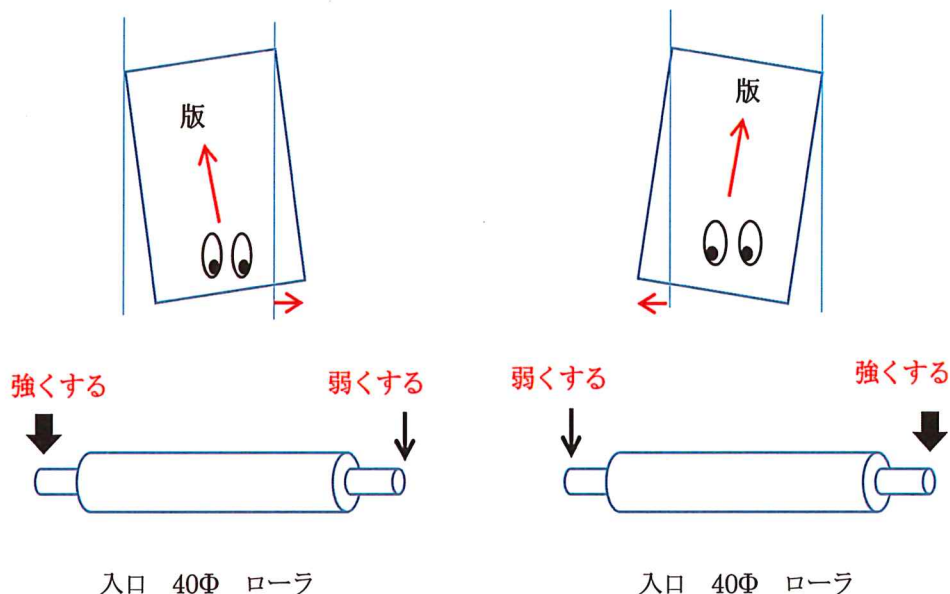
版の進行状態の確認

挿入後の版の進行状態はどうか？

版は直進していますか？

版尻が左か右に曲がる場合は調整が必要です。

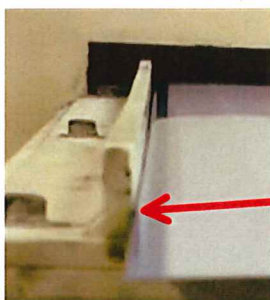
① 版尻が右に曲がる場合 → 左側のローラ圧を強める。 又は、右側のローラ圧を弱める。	② 版尻が左に曲がる場合 → 左側のローラ圧を弱める。 又は、右側のローラ圧を強める。
---	---



押さえブロック

ローラ圧の調整方法

ローラを上下重なるように設置し、押さえブロック（左図）が動かない程度に軽くドライバーで締めて下さい。
押さえブロックが動かないことを確認したら
1/2～1 回転程度ドライバーで締めて下さい。
締め過ぎは液絞りや版の送りに影響が出ますので注意して下さい。



（ローラ圧の調整）投入口が一番判断しやすいです
処理版を機械に通し、ゴムローラを以下の様に調整をします
投入口から見て
左側が早く進む→左側の抑えを緩める
右側の抑えを締める
右側が早く進む→右側の抑えを緩める
左側の抑えを締める
（例：隙間が広がる場合→右側が早く進むと同じ対処）